

大切な家族を守るために

岡山県倉敷市立味野中学校 1年 中塚 詩乃



最近、祖母の携帯電話に「宅配便を届けたが、留守だったので今日中にこちらの所に連絡して下さい」という、URLが張られたメールが来た。何だろう？、何も買い物をした覚えはないし、普通ならメールじゃなくて、不在票が入っているはずなのにと、直ぐにはクリックしなかった。

そして、メールが来た時は、まだ工作中だったので、職場の人にも聞いた。

「これは、詐欺メールだから、クリックしたらダメです。」
と教えてくれたので、直ぐに消去し何事も起らずに済んだ。

祖母は、祖父が亡くなって一人で暮らしているが、まだ仕事をしているので、こうして周りの人に助けてもらえる。

ただ、オレオレ詐欺や振り込め詐欺のように、以前からの手口なら疑問に思うことも無く「これは詐欺だ」と分かるが、今回のような初めての手口で、しかも宅配便は何度も利用してるので、一瞬迷ったらしい。

オレオレ詐欺や振り込め詐欺には気を付けてと、もうずい分と前から言われているが、未だに多くの方が被害に遭っている。どうしたら防げるのか、テレビでポスターでネットでそして、直接訪ねて話をしたり、地域で分かり易く劇にしてくれたりして、被害に遭わないよう、うったえ続けている。銀行や郵便局、コンビニの人達も努力してくれている。

それでも、年間何百億円という被害額になっている。

ある時、私は母と一緒に銀行に行くと、窓口でおじいさんが行員の人と、大きな声で言い合ってた。行員さんが色々たずねていたが最後のころは、

「このお金は、わしがいるから下ろすんじゃ。」

と、少し怒った声で話してた。

私達の方が早く帰ったので、どうなったのかは分からないが、母が

「もしかして、オレオレ詐欺かも知れんなあ。」

と言った。

こんな場面を初めて経験した私は、そのおじいさんの事がしばらく頭から離れなかった。私の祖父母は大丈夫だろうか、心配にもなった。

祖母に話すと、

「おばあちゃんも、少し前までは何でだまされるんじゃないかと思ってたけど、これからもっと年を取っていくと、自分もだまされるんじゃないかと、心配になって来たんよ。じゃから、自分はまだ大丈夫だろうか、いずれやらんといけんなあと思わんで、やれる事は、今やっとかんといけんのよ。」

と言って、何をしておいた方が良いか話し始めた。

- ① 電話でお金の話が出たら、一度切って家族や警察に相談する。
- ② 常に留守番電話にしておく。
- ③ 家族で前もって合言葉を決めておく。
- ④ 電話をかけて来た相手に、切った後自分から電話をかけて確認する。
- ⑤ 迷惑電話防止機能付の電話機に付け替える。費用はかかるが、市から補助金も出るし、だまされる金額に比べると、絶対付け替えた方がいい。

これらの事は、今直ぐにでもやれる事だ。

祖父母は、子供や孫に迷惑をかけないよう老後のお金をコツコツ貯めていると言う。

詐欺に遭って、そのお金を渡す事は、自分が困ることになるのに、それでも家族が今困っていると思うと、自分の事は二の次で、心配のあまり箇条書きに書いたことすら思い浮かばないくらい、冷静でいられなくなるのだ。

ならば、私達のことを自分のこと以上に思ってくれている祖父母が、安心して毎日を送れるように、この箇条書きしたことを、今直ぐやらないといけないのだ。

自分は大丈夫と思わず「明日は我が身」と思って！！